

正しく使おうインターネット

～何気なくつぶやいた一言が・・・～

5月末に敦賀市で行われた青少年安心・安全ネット環境推進セミナーの中で、炎上事件が人生に与える影響、インターネットを正しく安全に使うための心がけについてのお話がありました。

〔インターネットの情報は消えない〕



「炎上」：ネット上の発言などがきっかけで、その発言を多くの人の目に触れるよう拡散される様子を例えた言葉です。

一時的な状態ではありますが、画像や発言などのログは、元の投稿や書き込みを削除しても、投稿者本人の意思とは関係なく、**永久に残り続けます。**

そして、何年たっても簡単に探し出すことも可能です。

〔加害者にも被害者にもなる〕

炎上につながる投稿をした人は、内容によって人を傷つけたり、周囲に迷惑をかけたりと「加害者」になります。

しかし同時に、Web上でさらし者になり、友人を失い、「進学」「就職」「結婚」といった大事な場面で調べられることで、人生が変わるような影響を受ける「被害者」にもなります。



＝「炎上事件とその後」の事例＝

- ・【駅の線路上での撮影画像投稿】

⇒⇒⇒学校は生徒を謹慎処分⇒⇒⇒警察は**鉄道営業法違反で家裁送致**

- ・【飲食店で見知らぬ男性を盗撮し「キモいのがいた！」と中傷】

⇒⇒⇒学校に抗議⇒⇒⇒**無期停学処分**

- ・【居眠り中の少女写真を無断投稿】

⇒⇒⇒少女親族が警察に相談⇒⇒⇒**侮辱罪で書類送検**

- ・【コンビニのアイスケースに寝そべる写真が投稿】

⇒⇒⇒店休業、フランチャイズ契約解除

「家庭の日」推進テーマ6月「社会の決まりを守り、明るい町や村をつくろう」

「青少年育成の日」推進テーマ6月「良書に親しみ、豊かな心を育てよう」

本メールに関して御質問、お問い合わせがある場合は下記まで御連絡ください。

【担当】福井県安全環境部県民安全課 金森

☎:0776-20-0745 (直通) ✉:m-kanamori-mi@pref.fukui.lg.jp